

子どもの学校生活や教育の不安をご相談ください 町の教育アドバイザーを設置しました

町では町内の各園・学校で学ぶ子どもたちが、恵まれた教育環境の中で自らの力を存分に発揮し、将来に向かって着実な成果を遂げる一助とするため、教育アドバイザーを設置しました。

児童生徒はもちろんのこと、保護者の皆さんのご相談にも応じますので、子どもの学校生活や教育の不安をご相談ください。

相談日 ●原則として毎週月、水、金曜日の3日間
役場千畑庁舎内の教育委員会学務課でご相談をお待ちしています。

心の支援

登校児童生徒への直接支援、いじめへの対応など
学校生活に支障を来している児童生徒に対して、その不安や不満を和らげ、少しでも正常な学校生活が可能となるための支援をします。

教育支援

学校教育に関する情報提供、学校生活に関する情報提供など
学校に不満や疑問などがある保護者の方に、学校とのパイプ役となって相互理解の一助となるための支援をします。



教育アドバイザー
加藤 勇孝

どんな小さなことでも構いません。
「小さな時ほど大切です」気軽にご相談ください。
※相談内容などの秘密は守られます。

町教育委員会(千畑庁舎)学務課内 教育アドバイザー
☎0187(84)4914(直通)

～介護保険事務所からのお知らせ～

地域密着型サービス開始予定事業者の指定申請受付について

平成19年10月から平成20年3月までに、次の①～③の事業の開始を予定している事業所及び平成19年10月から平成20年9月までに、④～⑤の事業の開始を予定している事業所の指定申請受付を行います。

●受付予定サービス

- ①夜間対応型訪問介護
- ②認知症対応型通所介護(介護予防認知症対応型通所介護)
- ③小規模多機能型居宅介護(介護予防小規模多機能型居宅介護)
- ④認知症対応型共同生活介護(介護予防認知症対応型共同生活介護)
- ⑤特定施設入居者生活介護



●事業開始予定者説明会

日時 ●5月30日(水) 午後2時～

会場 ●大仙市役所 仙北庁舎3階 大会議室

※参加予定の場合は5月22日(火)まで期限厳守のうえ事業者名、参加者名、電話番号を明記し、介護保険事務所にFAXでご連絡ください。

問い合わせ

大曲仙北広域市町村圏組合 介護保険事務所 地域密着型担当

☎0187-86-3910 ☎0187-86-3914

〒014-0805 大仙市高梨字田茂木10番地 大仙市役所仙北庁舎内3階

美郷町の財政状況を お知らせします

美郷家の家計簿を見よう



その1

町の予算や財政状況に関する資料を見ると、聞き慣れない難しい用語が並んでいたり、金額が億単位だったりして分かりづらいですよね。

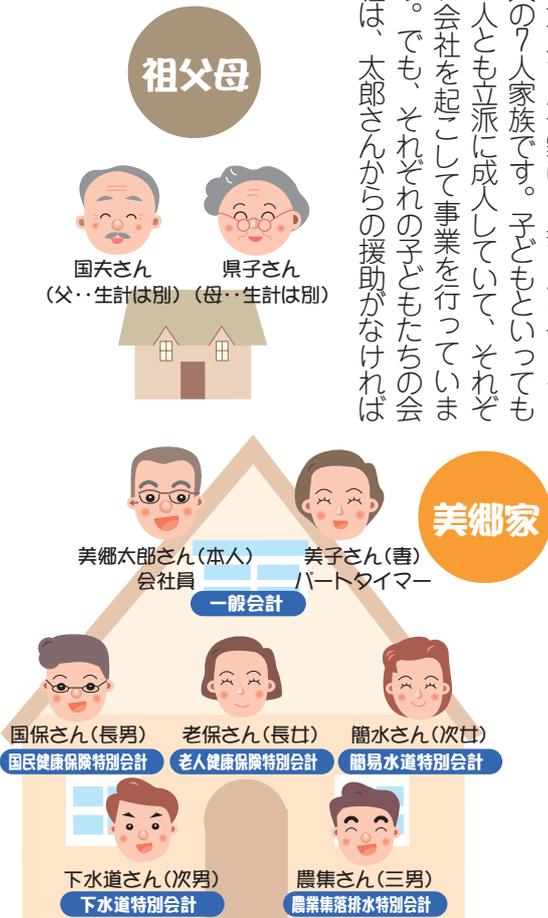
今日は、美郷町の財政状況を美郷太郎さんのお宅(図1)の家計に例えて解説してみます。

美郷家の家族構成は次のとおりです

(子どもたちは町の特別会計、祖父母は国と県にあたります)

太郎さん一家は、奥さんと子ども5人の7人家族です。子どもといっても5人とも立派に成人していて、それぞれ会社を起こして事業を行っています。でも、それぞれの子どもたちの会社は、太郎さんからの援助がなければ

(図1)

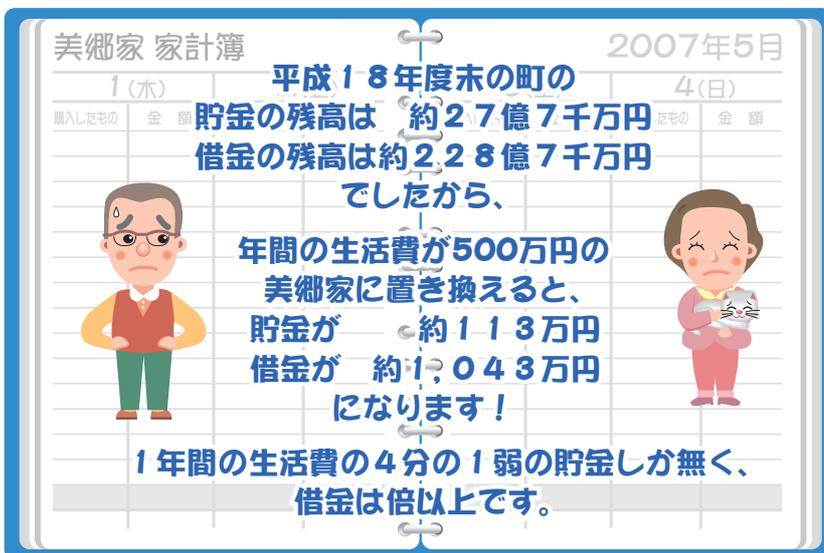


事業をやっていけない状況です。

また、美郷家は太郎さん・美子さん夫妻の給料だけでは足りず、離れて生活している祖父母(国夫さん・県子さん)からの援助などで生活しています。

このような状況で、美郷家で1年間に必要とする生活費を500万円と仮定します。本町の平成19年度の一般会計の当初予算は109億6,500万円でしたから、この比率で町の貯金と借金を美郷家の貯金と借金に置き換えると(図2)のようになります(貯金、借金の残高には特別会計分も含みます)。

(図2)



町は、合併をしたことにより、新しい町づくりのための建設事業などに使える合併特例債という借金をすることができま。これは、借金の返済額の7割を地方交付税に加算してもらえ、有利な借金で、借りないことにはその恩恵に与ることはできません。しかし、借金には変わりないので、町では本当に必要な事業を行うためにしか借りない方針です。このほか、事業の目的に応じていろいろな借金があります。町では有利なものを最優先に活用することはもちろん、1年間で借りる総額が、1年間で返済する総額を下回

ることのないよう、上限を設けています。

また、町の貯金にあたるものは基金と呼ばれ、財政調整基金や減債基金などがあり、それぞれの目的をもって積み立てられており、必要に応じて取り崩して使うこととなります。

町では、合併以来、基金の総額を減らさないようにやりくりしてきていることができたが、年々、国や県からの支援が減ってきているため、今後は現在の残高を維持できなくなることを覚悟しなければならぬかもしれませ

次回は、美郷家で年間500万円の生活費がどのような使われ方がされているのか、また500万円がどうやって調達されているのかを、平成19年度の美郷町の一般会計予算の比率で例えてみます。